

一 妙莊嚴王の事

仰せに云はく、邪見即正じゃけんそくしょうの手本なり。所詮森羅三千の万法、妙を以て莊嚴しょうごんしたる王なり。妙とは称歎しょうたんの語なり、莊嚴とは色法なり、王とは心法なり、諸法の色心を不思議ほと歎めたり。然れば妙莊嚴王の言は三千の諸法、三諦法性の当位なり。所詮日蓮等の類たくい南無妙法蓮華經を以て色心を莊嚴したり。此の莊嚴とは別してかざりたてたるには非ず。当位即妙の莊嚴なり。煩惱即菩提・生死即涅槃是なり云云。